

広島大学光り輝き入試 総合型選抜 II 型

令和 3 年度入学者選抜試験問題

歯学部歯学科

小論文

出題の意図

昨年未から世界各地において新型コロナウイルス感染症が拡大した。それに伴い、人々の健康や暮らし、経済社会や政治は甚大な影響を受けた。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は各国内に止まらず、グローバルな政治経済、保健行政にも及んでいる。我が国を含む多くの国や地域において、人々は長い期間にわたる行動の制限と、生活様式の変更を余儀なくされた。これは本入試の受験生らも例外ではない。そこで本問題では、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う経験をもとに、受験生らが何を考えたかを問う。身近な人間関係や生活様式の変化に伴って考えたこと、あるいは、経済社会、グローバル保健問題、感染症の科学的側面など多様な観点からの洞察であってもよい。この解答内容をとおして、歯学部歯学科のアドミッション・ポリシーのうち、とくに、深い思考と独創的な視点、そして豊かな想像力と問題解決能力をもとに社会の変化や科学の進歩に対応する能力を問うとともに、将来医療人となるための豊かな人間性と論理的思考力、表現力を有しているかを評価する。